

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	820 生徒指導推進事業	会計	01	一般会計
基本	31 個性を伸ばし、夢を追い求められる教育を進める	款	10	教育費
策		項	01	教育総務費
		目	03	義務教育振興費
細目	4 心の教育の推進	細目	102	児童生徒指導推進事業
細々目		30	生徒指導推進事業	
基本計画該当頁		127		行革大綱の重点事項番号
		7		
担当部課	コード	450300		評価者
	名称	教育部 学校教育課		氏名
		古城 正美		連絡先
		22 - 9676		(内線) 3820

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	市内小中学校の児童生徒及び保護者等 (※対象件数 児童生徒7,657人)	児童生徒自身が不安や悩みを軽減したり解消したりする自己解決能力を高める支援ができ、心の安定が図られます。保護者等の心配や悩みを共感・共有することによりその心の安定が図られ、子どもとの関係が改善されます。
事業内容	各学校において、教育相談体制・生徒指導体制を整備し、教育相談員等と連携しながら問題行動の早期発見・早期の対応や未然防止に取り組む。	状況変化等 学校・保護者コミュニケーション充実事業と「子どもと親の相談員」等活用調査研究事業、スクールソーシャルワーカー活用事業の3つの県の事業は、平成20年度にて終了。生徒指導推進事業として、教職員による教育相談・家庭訪問等の活動費と「問題を抱える子ども等の自立支援事業」と統合する。
根拠法令・要綱等		
開始年度	平成 20 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	補助	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	---	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H19	H20	H21	H22
スクールソーシャルワーカーの活動日数	日	目標 実績	目標 実績	120 120	
教育相談員の活動日数	日	目標 実績	目標 実績	40日	40日
		目標 実績	目標 実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H19	H20	H21	H22
学校へ来るのが楽しいと思う児童生徒の割合	「学校が楽しい」と思う児童生徒の自己評価率	%	目標 実績	目標 実績	80 87	90 95
自分のことが好きだと思える児童生徒の割合	「自己肯定感」が持てると思う児童生徒の自己評価率	%	目標 実績	目標 実績	70 70	75 80

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	子どもの心の安定を図りその成長を支援する意味から、各学校においてもじゅうぶんな教育相談体制・生徒指導体制の整備が必要です。
有効性	4	不登校及び問題行動等の早期発見・早期対応や未然防止に効果が期待できる。
達成度	4	児童生徒及び保護者の不安や悩みの解消に、効果がみられた。
効率性	4	教育相談に関わる事業を統合し、より相談しやすい体制を整備する。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	各学校の教育相談体制・児童生徒指導体制をより充実させることが、不登校、問題行動等の未然防止に繋がる。

進捗状況	年度	事業内容	平成19年度 決算内容			平成20年度 決算内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容			平成23年度 計画内容			平成24年度 計画内容				
			事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
委託	⇔	事業内容	(千円)			(千円)			(千円)			(千円)			(千円)			(千円)				
			学校・保護者コミュニケーション充実事業	3	校	600	児童生徒指導特別対策事業	25	校	1,000	児童生徒指導特別対策事業	25	校	1,000	児童生徒指導特別対策事業	25	校	1,000	児童生徒指導特別対策事業	25	校	1,000
			児童生徒指導特別対策事業	25	校	1,000	児童生徒指導特別対策事業	11	校	1,200	児童生徒指導特別対策事業	11	校	1,200	児童生徒指導特別対策事業	11	校	1,200	児童生徒指導特別対策事業	10	校	1,200
			児童生徒指導特別対策事業	12	校	1,200	問題を抱える子ども等の自立支援事業	1	人	2,046	問題を抱える子ども等の自立支援事業	1	人	2,046	問題を抱える子ども等の自立支援事業	1	人	2,046	問題を抱える子ども等の自立支援事業	1	人	2,046
工事	⇔	事業内容	スクールソーシャルワーカー活用事業	1	人	5,000																
			事業費計(A)	Σ	0	事業費計(A)	Σ	7,800	事業費計(A)	Σ	4,246	事業費計(A)	Σ	4,246	事業費計(A)	Σ	4,246	事業費計(A)	Σ	4,246		
進捗率(%)																						
事業投入人員		人件費(B)		人	0	人件費(B)	0.4	人	2,880	人件費(B)	0.4	人	2,880	人件費(B)	0.4	人	2,880	人件費(B)	0.4	人	2,880	
フルコスト(A)+(B)			0		10,680			7,126			7,126			7,126			7,126			7,126		

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	0	7,800	4,246	4,246	4,246	4,246
Aの財源内訳	国庫支出金		5,000	2,046	2,046	2,046
	県支出金		600			
	地方債					
	受益者負担					
	その他					
	一般財源	0	2,200	2,200	2,200	2,200
	計	0	7,800	4,246	4,246	4,246
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・地方債の区分と充当率等		スクールソーシャルワーカー活用事業 学校・保護者コミュニケーション充実事業	問題を抱える子ども等の自立支援事業	問題を抱える子ども等の自立支援事業	問題を抱える子ども等の自立支援事業